

まちむらNews

第75号 2010.08.02.

(財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)
東京都知事 登録旅行業 第2-5925号
The Organization for Urban-Rural Interchange Revitalization

グリーン・ツーリズムポータルサイト
農家レストランや直売所の情報が満載!
http://www.ohrai.jp/gt/

激暑の夏、涼を求めて田舎にでかけてみませんか?

■第6回 全国農産物直売サミット 開催■

日本の活力は直売所から ～地域を支える直売活動～
http://ohrai.jp/gt/kouryu_news.html

今年の全国サミットでは、直売所ブームとも言われるなか、直売活動の基本である「地域社会を支える」という視点から、全国および長野県内で直売所運営に関わるリーダー達の知恵と活力を結集させ、将来にわたり安定的な経営を進めていく方策を考えてまいります。

開催地である長野県内では、独自の「産直・直売サミット」の開催を重ね、今年は民間主導により「長野県産直・直売連絡協議会」も組織されるなど、地域性・多様性あふれる直売活動の先進地として全国的に注目されています。

全国農産物直売ネットワークの全国大会である「第6回全国農産物直売サミット」に全国の農産物直売所の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時：10月14日(木)～15日(金)
- 会場：[1] サミット：安曇野スイス村「サンモリッツ」
安曇野市豊科南穂高 3800-1 TEL：0263-72-0650
- [2] 交流会：安曇野スイス村・2階ホール
- [3] 宿泊：ほりでーゆ 四季の郷(温泉施設)
安曇野市堀金烏川 11-1 TEL：0263-73-8500
- 参加費：サミット(分科会も含む) …… 3,000円
サミット+交流会 …… 8,000円
サミット+交流会+現地視察 …… 11,000円
※宿泊費は実費です。

- 参加対象・定員：全国の農産物直売活動の実践者、支援者の皆様
- [1] サミット 500名
- [2] 交流会 200名 [3] 現地視察 150名



■プログラム (敬称略)

- 10月14日(木)ー【サミット・交流会】(安曇野スイス村)**
- 13:00** ・主催者挨拶 まちむら交流きこう 専務理事 齋藤 章一
・開催地挨拶 長野県知事・安曇野市長 宮澤宗弘
安曇野市直売所連絡協議会 会長 三澤 勇
 - 13:15** ■全国農産物直売ネットワークの活動について
全国農産物直売ネットワーク 代表 今村 奈良臣
 - 13:30** ■講演「私たちの農産加工・農産物直売の歩み」30分
小池手造り農産加工所 代表取締役(喬木村) 小池 芳子
 - 14:10** ■ディスカッション[1] 80分
 - [1]「長野のリーダーに聞く、直売活動の現状と新たな動き」
ほりがね物産センター組合 代表理事組合長(安曇野市) 長田廣
農産物直売加工センターあさつゆ 組合長(上田市) 伊藤良夫
アルプス市場 社長(松本市) 犬飼 浩一
道の駅「雷電くるみの里」 駅長(東御市) 唐澤 光章
 - [2]「全国のリーダーに聞く、直売活動の現状と新たな動き」
道の駅とよとみ 駅長(山梨県中央市) 萩原 一春
秋津野直売所「きてら」 取締役員(和歌山県田辺市) 木村 則夫
おおむら夢ファームシュシュ代表取締役(長崎県大村市) 山口成美
 - 17:10** ■全体意見交換 60分
全国直売所研究会 事務局長 青木 隆夫
グリーンファーム産直市場 小林 史磨
全国農産物直売ネットワーク 副代表 田中 満
全体コーディネーター 産直新聞 編集長 毛賀澤 明宏
 - 18:30** ■交流会
* 安曇野の旬の農産物を使用した、地産地消ビュッフェ。全国の直売所の皆様との交流を深めていただく機会です。
* PRされたい資料や商品があれば当日ご持参下さい。

10月15日(金)【現地視察】

*解散は14時を予定しておりますが、交通渋滞等による解散時刻の変更が予想されますので、お帰りは余裕を持ってご予約下さい。*昼食は視察先となる直売所でご用意しています。

- A 安曇野コース** 解散：JR松本駅 「ほりがね物産センター」「Vif穂高」「三郷サラダ市」「プラザ安曇野」「ファーマーズガーデンあかしな」等(すべて安曇野市内)
- B 東信州コース** 解散：JR佐久平駅 「三郷サラダ市」「ほりがね物産センター」「あさつゆ」「雷電くるみの里」
- C 南信州コース** 解散：JR木曾福島駅 「ほりがね物産センター」「アルプス市場」「グリーンファーム産直市場」「ささりんどう館」

(農産物直売所サミット係 TEL:03-4335-1983 FAX:03-5256-5211 E-mail chokubai@kouryu.or.jp)

■ まちむらセミナー 8・9月開講のご案内 ■

農商工連携事例：群馬繭のブランド化の取り組みを通じて
日時：8月27日(金) 13:30～17:00(予定)
「群馬繭のブランド化の取り組みを通じて」と題して、新しい生産方式でシルクニット製品のブランド化に取り組む「有限会社ミラノリブ」を事例に、農商工連携のシーズ(種)を現実の市場ニーズに結びつけるまでの努力をご紹介しますと共に、連携に至るまでの要点を解説します。

着地型旅行商品：着地型旅行商品の傾向と旅行会社の取り組み
日時：8月5日(木) 内容：着地型旅行商品の傾向と各社の取り組み、旅行動向、旅行商品のweb販売等

滞在型市民農園セミナー：滞在型市民農園の整備と運営のあり方を探る

- 日時：9月10日(金) 13:30～16:30
- ①第1講義「全国の滞在型市民農園の概況について」(畠山徹/まちむら交流きこう)
- ②第2講義「滞在型市民農園の整備ポイントについて」(吉岡博道/株式会社L A U公共施設研究所取締役)
- ③第3講義「滞在型市民農園の運営ポイントについて」(粕谷芳則/日本市民農園連合事務局長)
- ④フリーディスカッション(意見交換)

※いずれも、会場は東京都千代田区神田(予定)、募集人数は50名(先着順)、参加費は5,000円(広報情報センター部)

■第8回オーライ！ニッポン大賞 募集開始■

<http://www.ohrai.jp/>

「オーライ！ニッポン大賞」は、各地で取り組まれている「都市と農山漁村の共生・対流」の活動を讃え、その活動の様子を全国的に紹介することで、共生・対流の理解促進に繋げ、「人・もの・情報」が絶えず循環する社会づくりの更なる推進を図ることを目的に実施します。

■オーライ！ニッポン大賞 … 都市と農山漁村の共生・対流を促進するため、「都市側から人を送り出す活動」、「都市と農山漁村を結びつける活動」、「農山漁村の魅力を活かした受け入れ側の活動」などについて優れた実績のある団体もしくは個人の方を募集。
◇学生・若者カツヤク部門 ◇都市のチカラ部門
◇農山漁村イキイキ実践部門

■オーライ！ニッポン ライフスタイル賞 … 都市部からの移住などにより、農山漁村地域で魅力的なライフスタイルを実践している個人を募集。

【受賞の種類】 ◇オーライ！ニッポン大賞グランプリ
◇オーライ！ニッポン大賞 ◇審査委員会長賞
◇オーライ！ニッポン ライフスタイル賞

【募集期間】 平成22年11月25日まで

【応募方法】 応募用紙、活動の写真、参考資料等と一緒に事務局までお申し込み下さい。

※ 詳細はwebサイトをご覧ください。

(第8回オーライ！ニッポン大賞 事務局)

■まちむら交流きこう これからカレンダー■

<http://www.kouryu.or.jp/info/calendar.html>

- 8月 5日 着地型旅行商品セミナー 機構会議室
- 8月 27日 第1回 農商工セミナー 機構会議室
- 9月7～9日 GTインストラクタースクール入門編
- 9月10日 滞在型市民農園セミナー 機構会議室
- 9月14～17日 GTインストラクタースクール実践編
- 9月22日 農林漁家民宿セミナー：レベルアップ編 機構会議室
- 9月22日 農産物直売セミナーinちば 千葉県鴨川市
- 10月 2日 市町村長と語る旅 in 埼玉県宮代町
- 10月 8・9日 市町村長と語る旅 in 宮城県丸森町
- 10月14・15日 全国農産物直売サミット 長野県安曇野市
- 10月中旬 農山漁村コミュニティビジネスセミナー② 機構会議室
- 10月21～29日 EU 諸国における農山村振興対策事情及びグリーン・ツーリズム調査団派遣
- 11月19～20日 市町村長と語る旅 in 長野県飯田市
- 11月26日 農林漁家民宿セミナー：開業編 機構会議室
- 12月 or 1月 農商工セミナー② 機構会議室
- 12月 2日 外国人向けグリーン・ツーリズムの受入方法 機構会議室
- 1月20日 小学校関係者から聞くふるさと生活体験活動の期待と教育効果 機構会議室
- 1月下旬 農山漁村コミュニティビジネスセミナー③ 機構会議室

■ 市町村長と語る旅 ■

グリーン・ツーリズムを核とした“着地型旅行”の取り組みとして実施している「市町村長と語る旅」、今後のスケジュールです。

◇10月2日(土) 埼玉県宮代町 (有)新しい村

“農のあるまちづくり”をテーマに頑張っている埼玉県宮代町。

実りの秋を十分に感じていただける「稲刈り・脱穀体験」と「釜戸炊き体験」を楽しんでいただきます。

◇10月8日(金)～9日(土) 宮城県丸森町 ～スロー風土な丸森町に行く～

◇11月19日(金)～20日(土) 長野県飯田市 ～南信州いいだの秋をまるごと食らう～

テーマは“食”“景観”“交流”。年末になるとスーパーなどでよく見かける「市田柿」で有名な飯田市。農園や農家レストラン、直売所、伝承館などを巡ります。なお、企画にあたりましては観光カリスマの井上弘司氏にご協力をいただいております。

埼玉県宮代町 “森の市場” 結



■ お問い合わせ ■

<http://www.kouryu.or.jp>

記事の詳細は各サイトをご覧ください。担当までお問い合わせ下さい。

TEL03-4335-までは共通

代表……1981 / 総務部…………… 1988
 広報情報センター部…………… 1982
 プロジェクトきこう部…………… 1983
 グリーン・ツーリズム部…………… 1984
 地域活性化部・オーライ！ニッポン… 1985

FAX 03-5256-5211

まちむら News

第75号 2010.08.02.

〒101-0042 東京都千代田区神田
 東松下町 45 神田金子ビル 5F
 (財)都市農山漁村交流活性化機構
 (愛称:まちむら交流きこう)
 東京都知事登録旅行業第2-5925号

■「滞在型市民農園用ポータルサイト」8月3日(火)オープン■

<http://www.kouryu.or.jp/kleingarten/>

まちむら交流きこうでは、滞在型市民農園の整備促進を図ることを目的に、ポータルサイトを開設いたしますのでご利用ください。

(広報情報センター部 担当: 畠山)

■ようこそ！農村へキャンペーン■

グリーン・ツーリズム商品コンテスト 2010 旅行企画募集中！

農山漁村の素晴らしさを体感することで、グリーン・ツーリズムに目覚め、新たな楽しみを発見する。そんなきっかけとなるような魅力的な「旅」の企画を募集しています。たくさんの皆様のご応募をお待ちしています。

◇応募締切 8月31日(火) (当日消印有効)

※詳細はwebサイトをご覧ください。 <http://www.ohrai.jp/yokoso2010/>

(オーライ！ニッポン会議 事務局)